



## 学校教育活動アンケート（保護者）

保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果は以下のようになりました。このアンケートは4段階評価（4が最高値）となっております。

No.	アンケート	平均値	0% 20% 40% 60% 80% 100%
1	「笑顔の“もと”」を育むことを目指して、地域、家庭、学校が連携した取り組みを行っている。	3.25	
2	他者に対して、互いの違いを認め、支え合おうと生活している。	3.36	
3	コミュニケーション力の向上など、豊かな人間関係づくりを心がけている。	3.44	
4	基本的な生活習慣を身に付け、健康で安全な生活を送ろうとしている。	3.35	
5	食について関心をもち、健康で安全な生活を送ろうとしている。	3.40	
6	（小学校1年生保護者様のみお答えください。）幼保小の連携により、就学前教育から小学校教育へと切れ目なく移行できている。	3.48	
7	社会生活を営む上で必要な礼儀、道徳、規則など、共に生きるためのルールを守る意識をしている。	3.52	
8	国籍の異なる児童生徒との交流を通して、国際理解と多文化共生を理解している。	3.34	
9	いじめ問題について、自分たちの課題としてとらえ、いじめ撲滅に向けて主体的に行動できる力を育てている。	3.43	
10	主体的に学習に取り組む態度を養い、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得に努め、分かる喜びや学ぶ楽しさを実感している。	3.16	
11	将来の夢（目標）や希望を持ち、その実現に向けて努力している。	2.99	
12	ICT機器を正しく安全に利用し、効果的な学習活動をしている。	3.37	
13	自分のもつ能力や個性を知り、そのよさを伸ばすよう意識している。	3.26	
14	地域社会の一員として、ふるさと”可児”への誇りと愛着をもち、地域行事に進んで参加している。	3.25	
15	地域の自然、文化財、伝統行事等の教育資源や地域の方々と関わりながら、活動している。	3.01	
16	家庭・地域・学校により、基本的な生活習慣やコミュニケーション能力の定着のための成長支援を受けている。	3.37	
17	学校は、安全指導（交通安全、命を守る訓練、安全な学校生活など）、事故の未然防止や、危険回避をするよう努めている。	3.46	
18	学校は、学校だより、HP等を活用して、情報提供を行っている。	3.42	

「A+B」の回答が90%以上という高い評価だったのは、18項目中12項目（No.1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 9, 12, 16, 17, 18）でした。学校では、ルールを守ることや支えあうことを大切に子どもたちが生活をしているとの評価をいただきました。今後も、どうすることが仲間とよりよく生活していくことにつながるのか子どもたちと考えながら、活動をしていきます。また、今年度は、ICT機器の利用についての評価がよくなりました。今後もICT機器の利用を進めていきます。

アンケートの結果から、地域にある教育資源を子どもたちの成長に活用していくことが求められていると感じました。地域を対象とした学びや学習ボランティア等、地域の方との関わりをもった教育活動を進めていきたいと考えています。

この他にアンケートの中でいただいた意見も踏まえ、今後の学校教育の改善に生かしていきます。

（ 教頭 佐久間 暁 ）

